

「さようなら」「ありがとう」たくさんの学びとふれあい終えて 八竜小学校、坂本中学校が地元の校舎に戻りました

7月豪雨で被害に遭い、8月3日から日奈久小・中学校の校舎で、八竜小学校と坂本中学校が学んでいました。12月11日（金）は、日奈久で学ぶ最終日でした。八竜小学校と日奈久小学校は、合同の持久走大会を開催し、最後の交流を行いました。晴天に恵まれ、多くの保護者、地域住民が応援に駆けつけました。持久走大会は、低・中・高学年に分かれ、グラウンドから農道に出るコースで行われました。ど



たくさんの拍手に力走する児童達

の児童も拍手に送られ、全力で駆け抜けました。ある日奈久住民の方は、「いつもこのくらいいると賑わうのになあ」と子ども達



お別れの挨拶をする八竜小児童

の姿に目を細めていました。大会後には、両校が揃い、お別れの会が行われました。日奈久小学校の丸尾うららさんが、「私は、徐々に八竜小の人とたくさん友だちになれました。これから坂本に帰ってしまい、寂しくなるけど、元気に過ごしてください。離れてもずっと思っています。」と、挨拶をし、全員で立って御礼を言いました。八竜小学校からも6年の岩瀬珠空さんが、「日奈久小学校での生活は楽しい学校生活でした。



挨拶する坂本中3年福山さん

日奈久中学校体育館では、坂本中とのお別れの会が開催されました。坂本中3年の福山寛朋さんが、「日奈久中で生活した思い出を忘れることはないでしょう。会う機会はなくなるかもしれないけど、これからも仲よくして欲しいです」と話しました。日奈久中3年の光永愛美さんは、「たくさん交流の機会が持てて良かったです。これからは別れるけど、お互い頑張ります。一生忘れません。」と話しました。

日奈久の思い出に 坂本中・八竜小に ちくわ焼き体験をプレゼント TEAM I LOVE 日奈久 (湯の里振興会共催)

11月26日（木）温泉センター前広場にて「TEAM I LOVE 日奈久」のメンバー3名が、すり身・竹の棒・炭など体験に必要な準備を整えて待つ中、坂本中の全校生徒33名が広場へ到着しました。最初にすり身の上手な握り方や焼き方などの説明を受け、2班に別れ交代で挑戦です。



焼き上がったちくわにガブリ！大満足

くまで竹の棒を均等に回しながら、上手に焼き上げました。「熱っ！火傷する」と言いながら頬張る男の子。「初体験でしたが食感・風味もよく焼き立てで美味しい」と笑顔の女の子。7月豪雨で被災し、暫くの間の日奈久での学校生活でしたが、またひとつ日奈久の楽しい思い出が増えたと喜んでいました。12月3日（木）には、日奈久小学



熱いと言いつつも焼き上げました

当日は天気にも恵まれ、低学年、中学年、高学年と分かれて実施しました。竹の棒にすり身をつけ、その後炭火で焼きました。どの子も上手に焼くことができ、早速「おいしい」と言っておぼけていました。2年生の山崎蓮さんは、「自分で作ったちくわはとてもおいしい」と満足顔でした。



活動の中心だった太陽館分館(曙劇場)

日奈久歴史探訪 八代映画文化の先駆け 日奈久映画グループ

戦後まもない当時、映画は唯一の娯楽として人気が高まっていた。日奈久にも曙劇場（山鹿の八千代座に匹敵する設備規模だったという）を水俣の映画館太陽館が分館として開設し、また農民館も開館し映画愛好家を喜ばせました。

そのような昭和24年（1949）、映画鑑賞を通じてより深く人生を語り合いたいと旗揚げしたのが「日奈久映画グループ」でした。呼びかけ人は小学校教師弱冠24歳の長尾幸弘



スクールバスを見送りに来て、手を振って別れを惜しむ日奈久中学生



ベランダから手を振る日奈久小児童

放課後には、別れを惜しみ見送る日奈久の子ども達の姿がありました。

新年の干支 「丑」の人形を作製 塩南町 山口記代さん

塩南町の山口きよさんは、ひな人形や毎年の干支の人形などを作成されています。それを日奈久出張所に展示して、私たちを楽しませていただいています。今回、新年の干支「丑」の人形を作製されました。出



令和3年の干支「丑」の人形

大晦日は 「火文字」を点灯 (温泉神社)

今年の「日奈久の彩」は中止ですが、温泉神社では、せっかく参拝に来られる方々のために、火文字の点灯をされることになりました。土俵の上に光の文字が浮かぶことになっています。



令和2年の火文字

自宅と肥後銀行で作品展 希望者には作品進呈も 浜町 本郷勇吉さん

本郷さんはこれまで描き貯めてこれた油絵などの作品を自宅の一室を展示場（画廊）にして公開しています。日奈久の風景や名画の模写、人物画など約50点がズラリと展示されています。

開場日は毎週末・日曜日の午前9時から午後4時まで。また肥後銀行日奈久支店でも展示されます。会期は共に1月31日まで。希望作品を申し込めば抽選により無料進呈もあるということです。

090(28552) 0152



ズラリと並んだ作品と本郷さん

(広告欄)